

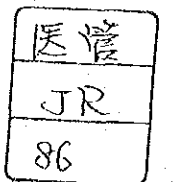
第18回 海外医療協力委員会  
会議資料

昭和61年9月30日現在

(医療協力事業)	頁
1. 昭和61年度医療協力事業及び災害援助協力事業 .....	1
2. 昭和61年度調査団派遣状況 .....	2
3. 昭和61年度プロジェクト等事業計画及び実績 .....	4
4. 医療協力部関係予算の推移 .....	9
5. 国際緊急援助隊活動実績 .....	10
(研修事業)	
6. 昭和61年度研修員受入実績 .....	12
7. 昭和61年度医療関係・集団コース研修員受入実績及び予定 .....	13
8. 昭和61年度医療関係・カウンターパート研修員受入実績 .....	14
9. 昭和61年度医療関係・単発研修員受入実績 .....	17
10. 昭和61年度医療関係・国際機関研修員受入実績 .....	18
11. 昭和61年度医療関係・巡回指導班派遣実績 .....	21
12. 昭和61年度医療関係・第三国研修実績及び予定 .....	21
(無償資金協力事業)	
13. 医療関係無償資金協力案件一覧(60年度～61年度第2回閣議決定分まで) .....	22
(青年海外協力隊事業)	
14. 青年海外協力隊医療関係隊員派遣実績 .....	23
15. 昭和62年度保健医療協力費及び人口・家族計画協力費予算要求の概要 .....	26

医療協力部  
研修事業部

無償資金協力部  
青年海外協力隊事務局



國際協力事業團	
受入 月日 '87. 1. 12	L000
登録 No. 15711	90.7 MCA

JICA LIBRARY



1015684[2]

1. 昭和61年度医療協力事業及び災害援助協力事業

科 目	認可予算額(千円)	これまでの実績	今後の計画	合 計
1. 保健医療協力費	4,013,276			
・ 調査団派遣経費	221,046	19件(4件)	22件	41件(4件)
・ 専門家派遣経費	2,190,489	190名	188名	378名
・ 機材供与経費	1,538,991	12件	30件(2件)	42件(2件)
プロジェクト分		10件	22件(1件)	32件(1件)
特別機材		2件	6件(1件)	8件(1件)
資材		0件	2件	2件
・ アフターケア経費	62,750	調査団 0件	1件	1件
		専門家派遣 2名	3名	5名
		機材供与 1件	3件(1件)	4件(1件)
2. 人口・家族計画協力費	909,843			
・ 調査団派遣経費	97,470	2件	9件(1件)	11件(1件)
・ 専門家派遣経費	259,886	18名	32名	50名
・ 機材供与経費	552,487	3件(1件)	4件	7件(1件)
3. 技術協力センター費		調査団 0件	0件	0件
		専門家派遣 11名	5名	16名
		機材供与 1件	0件	1件
4. 災害援助協力費	1,000,000	8チーム(活動実績別紙)		
合 計	5,923,119			

(注) ① カッコ内は前年度からの繰越分で内数。  
 ② 専門家派遣経費の派遣人数は単発、大学教授を含む。

2. 昭和61年度調査団派遣状況

	調査区分	国名・プロジェクト名	実施時期	備考		調査区分	国名・プロジェクト名	実施時期	備考	
保 健 医 療 協 力	事前調査	インドネシア・ワクチン	61. 12		保 健 医 療	計画打合せ	ケニア・中央医学研究所	61. 8	㊦	
		パキスタン・看護婦、医療技術者養成学校	60. 11				○	ブラジル・ペルナンブコ大学免疫病理学センター	61. 4	㊦
		ネパール・結核対策	61. 7	㊦				ウルグアイ・消化器病センター	61. 4	㊦
		スリランカ・国立衛生研究所	62. 1					ユーゴスラビア・PHC従事者生涯教育センター	61. 5	㊦
		ボリビア・サンタクルス総合病院	62. 3				機材修理	ビルマ・消化器病	62. 1	
		ブラジル・消化器センター	62. 12					タイ・看護教育	61. 12	
	実施協議	○	中国・肢体障害者リハビリ研究センター	61. 11		保 健 医 療	○	インドネシア・薬品品質管理	62. 3	
			ネパール・結核対策	62. 3				ネパール・トリブバン大学	61. 7	㊦
			インドネシア・ワクチン	62. 3				ガーナ・野口記念医学研究所	62. 1	
	実施設計	○	フィリピン・食品医薬品検定センター	61. 7	㊦	保 健 医 療	エバリュエーション	ナイジェリア・ジョス大学	61. 12	
			ガーナ・野口記念医学研究所	61. 8	㊦			パラグアイ・厚生省中央研究所	62. 2	
	巡回指導	○	コロンビア・マラリア等診断技術開発	61. 7	㊦	保 健 医 療	エバリュエーション	タイ・看護教育	62. 2	
インドネシア・北スマトラ地域保健対策			61. 7	㊦	インド・日本脳炎ワクチン製造			62. 3		
フィリピン・食品医薬品検定センター			62. 1		ザンビア・ザンビア大学			61. 10	㊦	
中国・中日友好病院			61. 8	㊦	ペルー・地域精神衛生向上			62. 3		
インドネシア・北スマトラ地域保健対策			61. 9	㊦	ヴェネズエラ・がん対策			61. 8	㊦	
巡回指導	○	ネパール・トリブバン大学	61. 11		保 健 医 療	基礎調査	トンガ・日本/WHO保健衛生検査所	61. 10	㊦	
		エジプト・カイロ大学小児病院	62. 2				ネパール・感染症対策	61. 10	㊦	
		パラグアイ・厚生省中央研究所	61. 8	㊦			事後調査	ブラジル・リオグランデ・ド・スル大学成人病センター	62. 1	
計画打合せ	ビルマ・消化器病	61. 8	㊦	小計	41件					
	韓国・母子保健	61. 6	㊦							
		スーダン・ハルツーム教育病院	61. 12							

㊦ ○印繰越予算分

	調査区分	国名・プロジェクト名	実施時期	備考	
人 口 ・ 家 族 計 画 協 力	事前調査○	スリランカ・家族計画	61. 12		
		ケニア・ "	62. 3		
	実施協議	スリランカ・ "	62. 3		
		巡回指導	ネパール・ "	61. 12	
	計画 画 協 力	巡回指導	コロンビア・ "	61. 9	㊦
		巡回指導	メキシコ・人口活動促進	61. 11	
		計画打合せ	タイ・家族計画	61. 10	㊦
	画 協 力	計画打合せ	フィリピン・ "	61. 11	
		機材修理	フィリピン・ "	61. 11	
		基礎調査	ケニア・ "	61. 12	
ネパール・ "	61. 11				
	小 計	11件			
技術 協力 センター	—	タイ・プライマリー・ヘルスケアー訓練センター（PHC）	—		
合 計		調査団数：52件			

㊦ ○印緑越予算分

3. 昭和61年度プロジェクト事業計画及び実績

(1) 保健医療協カプロジェクト(継続プロジェクト)

国名	プロジェクト名	調査団派遣		専門家派遣			機材 供与額 (千円)	カウンターパート受入		
		調査団区分	派遣時期	派遣実績 (人)	派遣計画 (人)	計 (人)		受入実績 (人)	今後受入計画 (人)	計 (人)
ビルマ	消化器系感染症	——	——	5	3	8	76,000 一部◎	2	1	3
	消化器病	計画打合せ	61. 8◎	1	13	14	64,459◎	1	3	4
		機材修理	62. 1							
中国	中日友好病院	巡回指導	61. 8◎	10	4	14	49,000	0	20	20
インドネシア	北スマトラ地域保健対策	実施設計◎	61. 7◎	12	5	17	33,000	0	3	3
		巡回指導	61. 9◎							
	薬品品質管理	機材修理	62. 3	9	5	14	50,000	3	0	3
インド	日本脳炎ワクチン製造	エバリュエーション	62. 3	2	3	5	30,000	0	2	2
韓国	母子保健	計画打合せ	61. 6◎	4	2	6	79,920◎	3	0	3
ネパール	トリブバン大学	巡回指導	61. 11	8	16	24	55,000	0	2	2
		機材修理◎	61. 7◎							
フィリピン	熱帯医学研究所	実施設計	62. 1	5	7	12	55,505	2	0	2
タイ	看護教育	機材修理	61. 12	6	2	8	23,159◎	0	3	3
		エバリュエーション	62. 2							
タイ	国立衛生研究所	——	——	8	13	21	21,730◎	1	2	3
エジプト	カイロ大学小児病院	巡回指導	62. 2	9	11	20	98,460	2	1	3
イエメン	結核対策	——	——	7	2	9	35,000	2	0	2

国名	プロジェクト名	調査団派遣		専門家派遣			機材 供与額 (千円)	カウンターパート受入		
		調査団区分	派遣時期	派遣実績 (人)	派遣計画 (人)	計 (人)		受入実績 (人)	今後受入計画 (人)	計 (人)
ケニア	中央医学研究所	計画打合せ	61. 8 ㊦	10	3	13	38,000	0	3	3
ナイジェリア	ジョス大学	機材修理	61.12	8	7	15	30,000	1	1	2
ザンビア	ザンビア大学	エバリュエーション	61.10 ㊦	4	5	9	20,000	0	3	3
スーダン	ハルツーム教育病院	計画打合せ	61.12	0	3	3	35,000	1	2	3
アルゼンチン	サンロケ病院 消化器病センター	——	——	3	4	7	68,000 ㊦	3	0	3
ブラジル	ペルナンブコ大学 免疫病理学センター	計画打合せ ㊦	61. 4 ㊦	5	2	7	94,226 ㊦	0	3	3
エクアドル	消化器病研究	——	——	0	4	4	77,000 ㊦	0	3	3
ペルー	地域精神衛生向上	エバリュエーション	62. 3	2	5	7	35,000	1	1	2
パラグアイ	厚生省中央研究所	巡回指導	61. 8 ㊦	4	4	8	40,537 ㊦	2	1	3
		機材修理	62. 2	0	0	0	0			
ウルグアイ	消化器病センター	計画打合せ	61. 4 ㊦	5	5	10	40,000	1	2	3
ヴェネズエラ	がん対策	エバリュエーション	61. 8 ㊦	2	6	8	35,000	1	2	3
トンガ	日本/WHO保健衛生検査所	エバリュエーション	61.10 ㊦	4	3	7	35,000 ㊦	2	1	3
ユーゴスラビア	PHC生涯教育	計画打合せ	61. 5 ㊦	6	2	8	49,500	0	3	3
計				144	153	297	1,268,496	33	64	97

→ ㊦は実施済みのもの

→ ㊦印は購送請求済みのもの

㊦は前年度からの繰越分



(2) 人口・家族計画協力プロジェクト(継続プロジェクト)

国名	プロジェクト名	調査団派遣		専門家派遣			機材	カウンターパート受入		
		調査団区分	派遣時期	派遣実績(人)	派遣計画(人)	計(人)	供与額(千円)	受入実績(人)	今後受入計画(人)	計(人)
中国	家族計画	—	—	4	6	10	162,581	7	3	10
ネパール	"	巡回指導	61.12	3	5	8	40,000	2	0	2
フィリピン	"	基礎調査	61.11							
		機材修理	61.12	5	3	8	90,000	1	1	2
		計画打合せ	61.11							
タイ	"	計画打合せ	61.10	1	3	4	95,000	0	2	2
コロンビア	"	巡回指導	61.9	1	5	6	75,000	0	2	2
メキシコ	人口活動促進	巡回指導	61.11	4	5	9	53,302	3	0	3
計		7件		14	27	45	515,883	13	8	21

(3) ASEAN人造りセンタープロジェクト

国名	プロジェクト名	調査団派遣		専門家派遣			機材	カウンターパート受入		
		調査団区分	派遣時期	派遣実績(人)	派遣計画(人)	計(人)	供与額(千円)	受入実績(人)	今後受入計画(人)	計(人)
タイ	プライマリー・ヘルスケア訓練センター	—	—	11	5	16	50,000	3	2	5

## (4) 61年度開始又は開始予定の保健医療協力及び人口・家族計画プロジェクト

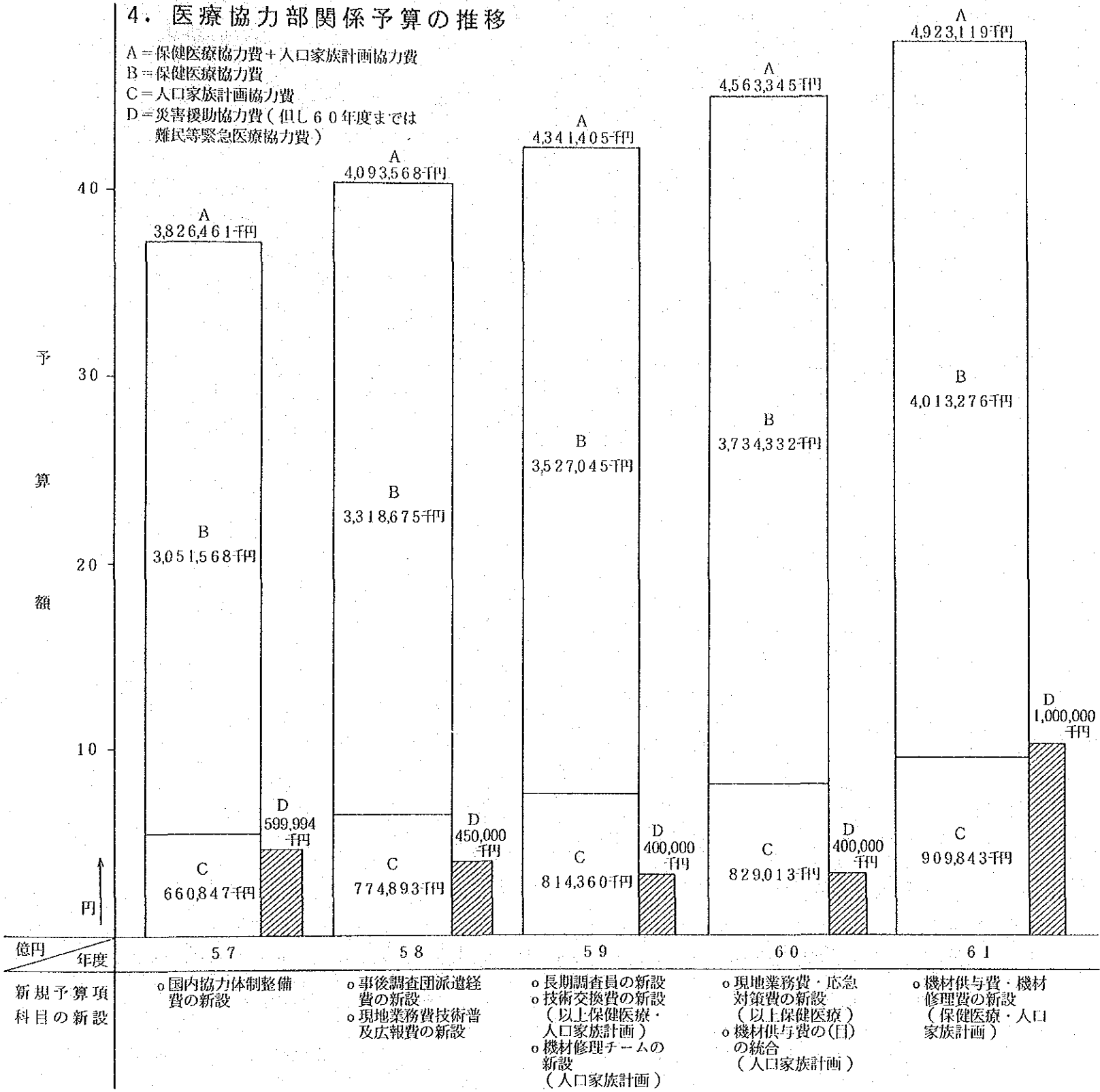
国名	プロジェクト名	調査団派遣		専門家派遣			機材	カウンターパート受入		
		調査団区分	派遣時期	派遣実績(人)	派遣計画(人)	計(人)	供与額(千円)	受入実績(人)	今後受入計画(人)	計(人)
スリランカ	スリジャヤワルダナプラ総合病院	—	—	0	2	2	70,000	3	0	3
中国	肢体障害者リハビリ研究センター	実施協議	61.11	0	0	0	0	0	5	5
ネパール	結核対策	実施協議	62.3	0	0	0	0	0	0	0
パキスタン	イスマラバード小児病院	—	—	5	3	8	40,000	2	0	2
フィリピン	食品医薬品センター	実施協議	61.7	0	9	9	60,000	0	2	2
インドネシア	ワクチン	実施協議	62.3	0	0	0	0	0	0	0
ガーナ	野口記念医学研究所	実施協議	61.8	3	2	5	20,000	2	0	2
コロンビア	マラリア等診断技術開発	実施協議	61.7	0	3	3	20,000	0	1	1
スリランカ	家族計画	実施協議	62.3	0	0	0	0	0	0	0
計	9件	7件		8	19	27	210,000	7	8	15

(5) プロジェクト以外の協力

国名	プロジェクト名	調査団派遣		専門家派遣			機材	カウンターパート受入		
		調査団区分	派遣時期	派遣実績 (人)	派遣計画 (人)	計 (人)	供与額 (千円)	受入実績 (人)	今後受入計画 (人)	計 (人)
インドネシア	バジャジャラン大学アフターケア	—	—	2	0	2	0	0	0	0
ケニア	ケニヤッタ病院アフターケア	—	—	0	1	1	30,000	0	0	0
“	エンブ病院アフターケア	—	—	0	1	1	30,000	0	0	0
ブラジル	ワクチン製造アフターケア	—	—	0	1	1	27,000 <sup>⑧</sup>	0	0	0
	大学教授等派遣専門家			11	19	30	0	0	0	0
	その他単発派遣専門家			32	26	58	0	0	0	0
	特別機材供与(7件)			0	0	0	300,465	0	0	0
計				45	48	93	487,466	0	0	0

#### 4. 医療協力部関係予算の推移

A = 保健医療協力費 + 人口家族計画協力費  
 B = 保健医療協力費  
 C = 人口家族計画協力費  
 D = 災害援助協力費 (但し60年度までは  
 難民等緊急医療協力費)



5. 国際緊急援助隊活動実績

派遣国	ソロモン諸島	カメルーン
派遣の背景	<p>5月18日～20日、強い風雨を伴ったサイクロン「ナム」がソロモン諸島を通過し、各地で洪水、土砂くずれ、家屋の倒壊等の被害が出た。死者は100人を超し、被災者は、9万人とも言われる大災害となった。</p> <p>同国政府の要請を受け、サイクロンによる負傷者、病人への救急医療、及び被災状況、援助ニーズの把握を目的としたJMTDRチームの派遣を行なった。</p>	<p>8月23日カメルーン国西部バメンバ州ウム村付近で、火口湖のニオス湖から有毒ガスが噴出し、1200人以上が死亡、300人以上が負傷した。</p> <p>この特異な災害に対し、その原因の究明及び、有毒ガス警報システムの有効性の調査を主目的とした調査団を派遣することとなった。</p>
派遣実績	<p>(期間) 第一次チーム(5.24～5.31) 本多団長他4名 第二次チーム(5.29～6.12) 今川〃他4名</p> <p>(チーム構成) 医師 4名 看護婦 4名 調整員 2名</p> <p>(主要活動) ガダルカナル島・アブアブ地区での救急医療活動(670名)</p> <p>(機材等) 医薬品(抗生物質等)、医療機器(点滴セット等)約1,100万円</p> <p>(所要経費) 約 2,735万円</p>	<p>事前調査チーム(8.28～9.3) 神谷団長(三重大学)他1名 本格〃(8.27～9.6) 青山団長(外務省)他6名</p> <p>医師 2名 火山学者 2名 有毒ガス警報システム専門家 1名 酸燻マスク使用指導者 1名 調整員 2名</p> <p>ニオス湖、病院での現場調査(災害原因究明及び有毒ガス警報システムの有効性調査)</p> <p>酸素マスク、ボンベ、有毒ガス検知機等 約 806万円</p> <p>約 2,765万円</p>
実施上の問題点	<p>WHOのEMERGENCY HEALTHKITの医薬品リストと、JMTDRの医薬品の整合性が問題となった。今後、WHOリストになるべく近い形で供与薬品の選定を行なう必要がある。</p>	<p>現地での通信手段や連絡基地が不備(大使館なし)のため、本部との連絡に支障を来した。ウォークリーキー等の通信機器を携行すべきである。</p>

派遣国	フィリピン	エルサルバドル
派遣の背景	8月下旬からフィリピン諸島付近を迷走した台風「ミディング」は、ルソン島北部の広汎な地域に洪水をひき起こし、死者22名、被災者49万の被害をもたらした。また被災者の間に伝染病発生の危険性が増大したため、フィリピン政府は、9月4日医療分野での緊急援助を要請、これに答えて当方は、JMTDRの派遣を行なった。	10月10日エル・サルバドル国において震度7.5の地震が発生し、15日現在1200人以上が死亡、10,000人以上が負傷した。 同国政府の要請を受け、地震による被災状況の把握、エ国側の援助要請内容の確認、可能な範囲内での救急医療活動及び救出・救助活動、医薬品等の効果的な供与等を目的とした国際緊急援助隊を派遣することとなった。
派遣実績 (期間)	9月12日～9月16日 表調整員1名	第一次チーム(10.11～10.20) 10名 第二次チーム(10.14～10.20) 大倉調整員1名 第三次チーム(10.15～10.20) 篠崎調整員他3名
(チーム構成)	調整員 1名	医師 1名 災害調査 1名 救助隊 9名 調整員 4名
(主要活動)	医薬品等の供与、伝染病発生可能性の調査	ルベン・ダリオビルでの救助活動 首都サン・サルバドル市内の主要病院の状況調査
(機材等)	医薬品(抗生物質等)、医療機器(ガーゼ等) 約 397万円	医薬品(破傷風、プラズマ等)、医療機器、テント、簡易ベッド 削岩機、エンジンカッター等 約 1,393万円(10/28現在)
(所要経費)	約 480万円	約 2,813万円(10/28現在)
実施上の問題点	なし	当初の目的が調査活動に重点が置かれたため、救助隊構成上交替要員が確保されずまた機材等が充分ではなかった。今後、救助隊を派遣する場合は、この点を考慮すべきである。

6. 昭和61年度研修員受入実績

区 分	研 修 員 受 入 ( 全 体 )				左 の 内 医 療 関 係			備 考
	61年度受入計画		9月末受入実績		9 月 末 受 入 実 績			
	コース数	人 数	コース数	人 数 (A)	コース数	人 数 (B)	比較 <sup>(B)</sup> / <sub>(A)</sub>	
1. 集 団 研 修	226	2,416	150	1,680	17	163	9.7	
2. 個 別 研 修		1,609		745		105	14.1	
単 発		495		204		16	7.8	
カ ウ ン タ ー パ ー ト		944		395		44	11.1	
国 際 機 関		170		146		38	26.0	
3. 特 定 枠		338		197		0	0.0	
4. 予 備 枠		70		0		0	0.0	
合 計		4,433		2,622		261	10.0	

7. 昭和61年度医療関係・集団コース研修員受入実績および予定

No.	コ ー ス 名	定 員	受入人数	期 間	研 修 期 間	関 係 省 庁	主 要 研 修 機 関	備 考
1.	衛 生 行 政 セ ミ ナ ー	14 <sup>人</sup>	14 <sup>人</sup>	30 <sup>日</sup>	61. 4. 3 ~ 61. 5. 2	厚 生 省	(財)日 本 国 際 医 療 団	準 高 級
2	家 族 計 画 医 学 保 健 セ ミ ナ ー	13	14	30	61. 4. 3 ~ 61. 5. 2	〃	(財)家 族 計 画 国 際 協 力 財 団	
3	微 生 物 病 研 究	6	6	348	61. 4. 3 ~ 62. 3. 16	文 部 省	大 阪 大 学 微 生 物 病 研 究 所	
4	結 核 対 策 指 導 者	10	10	41	61. 5. 6 ~ 61. 6. 15	厚 生 省	(財)結 核 予 防 会 結 核 研 究 所	
5	看 護 管 理 コ ー ス	7	6	186	61. 6. 12 ~ 61. 12. 14	〃	(財)国 際 看 護 交 流 協 会	隔 年
6	結 核 対 策	20	19	124	61. 6. 16 ~ 61. 10. 17	〃	(財)結 核 予 防 会 結 核 研 究 所	
7	公 衆 衛 生 技 術 者	5	5	278	61. 6. 26 ~ 62. 3. 30	J I C A	沖 縄 県 公 害 衛 生 研 究 所	
8	家 族 計 画 組 織 活 動 セ ミ ナ ー	13	12	36	61. 6. 30 ~ 61. 8. 4	厚 生 省	(財)家 族 計 画 国 際 協 力 財 団	
9	が ん 対 策	10	10	124	61. 8. 14 ~ 61. 12. 15	厚 生 省	国 立 が ん セ ン タ ー	
10	腎 不 全 対 策	10	10	47	61. 8. 18 ~ 61. 10. 3	〃	(財)腎 研 究 会	
11	消 化 管 病 理 学	10	10	82	61. 8. 25 ~ 61. 11. 14	J I C A 文 部 省	筑 波 大 学	
12	家 族 計 画 指 導 者 セ ミ ナ ー	13	12	29	61. 8. 25 ~ 61. 9. 22	厚 生 省	(財)家 族 計 画 国 際 協 力 財 団	準 高 級
13	産 業 医 学	10	12	100	61. 9. 4 ~ 61. 12. 12	労 働 省	産 業 医 科 大 学、珪 肺 労 災 病 院	
14	循 環 器 病 対 策	7	9	103	61. 9. 4 ~ 61. 12. 15	厚 生 省	国 立 循 環 器 セ ン タ ー	
15	輸 出 入 食 品 検 査 技 術	6	8	85	61. 9. 16 ~ 61. 12. 9	J I C A 厚 生 省	国 立 衛 生 試 験 所	
16	結 核 対 策 細 菌 技 術 者	5	2	141	61. 9. 29 ~ 62. 2. 16	厚 生 省	(財)結 核 予 防 会 結 核 研 究 所	
17	専 門 看 護	7	5	303	61. 9. 29 ~ 62. 7. 28	〃	(財)国 際 看 護 交 流 協 会	新 設
18	医 療 放 射 線 技 術	7	※ 7	206	61. 12. 4 ~ 62. 6. 27	文 部 省	大 阪 大 学 医 療 短 期 大 学 部	
19	早 期 胃 が ん 診 断	16	※ 16	59	62. 1. 8 ~ 62. 3. 7	〃	(財)早 期 胃 癌 検 診 協 会	
20	熱 帯 医 学 研 究	5	※ 5	262	62. 1. 15 ~ 62. 10. 3	〃	長 崎 大 学 熱 帯 医 学 研 究 所	特 設 → 新 設
21	寄 生 虫 予 防 指 導 者 セ ミ ナ ー	8	※ 8	27	62. 1. 19 ~ 62. 2. 14	厚 生 省	(財)日 本 寄 生 虫 予 防 会	
	合 計 21 コ ー ス	202	200					

注) ※印は受入予定人数



8. 昭和61年度医療関係・カウンターパート研修員受入実績

国名	プロジェクト名	研修員氏名	研修期間	関係省庁	主要研修機関	備考
ビルマ	消化器病	MR. AYE NGWE	61. 4. 5~61.12.25	文部省	京都大学	
"	"	MR. TUN PE	61. 8. 18~62. 8.17	"	"	
韓国	大韓民国母子保健	MS. KIM, SOON IM	61. 7. 3~61.12.24	厚生省	慶応大学	
"	"	MS. LEE IM SOON	61. 7. 3~61.12.24	"	"	
"	"	MS. PYUN, BOK YANG	61. 7. 3~61.12.24	"	国立小児病院	
ネパール	家族計画	MR. KALYANMANT ACHARYA DIXIT	61. 9. 26~61.10. 9	文部省	東京大学	
"	"	MR. TARA BAHADUR KHATRI	61. 9. 8~61.10. 9	"	"	
パキスタン	イスラマバード小児病院	MS. G. P. KHAKWANT	61. 5. 8~61. 6. 8	厚生省	久留米大学	
"	"	MR. KHWAJA AHMAD ABBAS	61. 5. 29~61. 6. 8	"	"	
スリランカ	必須医薬品製造工場関係	MR. ILLEKUTTIGE L. ALEXA- NDER FERNAND	61. 9. 29~61.12.27	"	藤沢薬品工業(株)	
"	"	MR. KANKANAM PATHIRANA WALISINGHE	61. 9. 29~61.12.27	"	"	
"	"	MR. DAYA NIMAL ABEYSINGHE	61. 9. 29~61.12.27	"	"	
"	"	MR. VIDANALAGE UDAHAGE DARA RATNAYAKE	61. 9. 29~61.12.27	"	"	
"	"	MR. GEEGANAGE KARUNAPA	61. 9. 29~61.12.27	"	"	
タイ	第三国研修(皮膚病)	MR. HARN WONGWA ISAYAWAN	61. 9. 15~62. 9.14	J I C A	順天堂大学	
"	国立衛生研究所	MR. TANAWAT NANTAMINGC- HARERN	61. 4. 27~61.10.31	厚生省	国立予防衛生研究所	
"	第三国研修(研修運営)	MR. MANOP TANGUSAHA	61. 8. 28~61. 9.10	J I C A	J I C A本部	

国名	プロジェクト名	研修員氏名	研修期間	関係省庁	主要研修機関	備考
タイ	プライマリーヘルス・ケア訓練センター	MS. PENKAIR SITTIPONGSE	61. 9. 17 ~ 61. 10. 21	厚生省	国立公衆衛生院	
"	"	MS. WATCHARI PATTAMANUCH	61. 9. 17 ~ 61. 10. 21	"	"	
エジプト	第三国研修(看護教育)	MS. ZEINAB ALY EL SAYED IBRAHIM	61. 9. 1 ~ 61. 10. 7	"	聖路加看護大学	
"	カイロ大学小児病院	MS. WAFAA MOHAMED	61. 5. 28 ~ 61. 7. 15	"	聖路加国際病院	
"	"	MS. AFAF ABD EL MENIEM	61. 5. 28 ~ 61. 7. 15	"	"	
スーダン	ハルツーム教育病院	MR. ZAKIEDIN AHMED	61. 8. 24 ~ 61. 8. 30	"	岡山大学	
イエメン	イエメン国結核対策プロジェクト	MR. SALIH ALI SALIH AL-OMESI	61. 6. 17 ~ 61. 12. 24	"	結核予防会結核研究所	
ガーナ	ガーナ大学	MR. FRANCIS CHAPMAN GRANT	61. 6. 22 ~ 61. 7. 7	"	東京大学医科学研究所	
"	"	MS. PHYLLIS GERTRUDE DO-KALEY ADDO	61. 9. 9 ~ 62. 9. 8	厚生省・文部省	"	
モーリシャス	栗橋専門家. 獣医ワクチン製造	MR. MAHMAD RESHAD JAUMALLY	61. 6. 30 ~ 61. 12. 2	農水省	家畜衛生試験場	
ソマリア	医療機材整備計画・モガディッシュ病院	MR. SHARIF ALI ZEN	61. 7. 7 ~ 61. 11. 19	厚生省	日本大学医学部	
"	"	MR. OMAR MAYOOW OMAR ABDULAH I	61. 4. 7 ~ 61. 6. 17	"	東京女子医大	
アルゼンティン	サンロケ病院消化器病診断研究センター	MS. MARIA ROSA DEFAGO	61. 8. 13. ~ 61. 12. 24	文部省・厚生省	自治医科大学・山口大学	
"	"	MR. RAUL O. LEGUIZAMON	61. 7. 3 ~ 61. 11. 5	厚生省	順天堂大学	
"	"	MS. MABEL NOEMI NAVARRO	61. 8. 14 ~ 61. 12. 17	"	"	
メキシコ	人口活動促進	MR. ROBERTO MEDINA LEFORT	61. 7. 27 ~ 61. 8. 9	厚生省	総務庁統計センター	
"	"	MS. MANUEL O. MELLADO	61. 7. 27 ~ 61. 8. 9	"	"	

国名	プロジェクト名	研修員氏名	研修期間	関係省庁	主要研修機関	備考
メキシコ	人口活動促進	MR. GUILLERMO OROZCO A.	61. 7. 27 ~ 61. 8. 9	厚生省	総務庁統計センター	
パラグアイ	薬草研究	MS. ISABEL L. ZALDIVAR DE BASUALDO	61. 5. 9 ~ 61. 8. 6	文部省	富山医科薬科大学	
"	"	MR. DERLIS ALCIDES IBARROLA DIAZ	61. 5. 9 ~ 62. 3. 31	"	"	
"	厚生省中央研究所	MS. MARTA MARIA ELIZABETH CENTURION N.	61. 6. 26 ~ 62. 6. 25	厚生省	順天堂大学	
"	薬草研究	MR. ESTEBAN ANTONIO FERRO-BERTOLOTTO	61. 6. 19 ~ 61. 8. 27	文部省	富山医科薬科大代	
"	厚生省中央研究所	MS. MIRYAN GLADYS MORAN ENCISO	61. 8. 11 ~ 62. 8. 10	厚生省	順天堂大学	
ペルー	地域精神衛生向上	MR. JOAQUIN NOVARA	61. 6. 29 ~ 61. 12. 27	"	安川情報システム(株)	
ウルグアイ	消火器病総合研究センター	MS. GISELE ACOSTA	61. 8. 25 ~ 61. 12. 8	文部省	筑波大学	
トンガ	日本/WHO 合同保健衛生検査所	MR. SITINO MAKI	61. 5. 11 ~ 61. 9. 10	厚生省	愛知県衛生研究所	
"	"	MR. LATU SATEKI TELEFONI	61. 9. 7 ~ 61. 9. 28	"	都立衛生研究所	
	計	18ヶ国 44人				

## 9. 昭和61年度医療関係・単発研修員受入実績

国名	プロジェクト名	研修員氏名	研修期間	関係省庁	主要研修機関	備考
ビルマ	(特設)臨床看護実務	MS. KHIN MYA	61. 8. 21~62. 3. 30	J I C A	沖縄県立中部病院	
インドネシア	細菌学	MR. SUKARDIKA	61. 5. 27~61. 8. 2	J I C A	神奈川県衛生研究所	
"	らい病免疫及び疫学	MS. SUSANTI BUDIAMAL	61. 5. 19~61. 11. 26	厚生省	国立多摩研究所	
マレーシア	(特設)臨床看護実務	MS. ANNE KHOO KIM SEE	61. 8. 21~62. 3. 30	J I C A	沖縄県立中部病院	
パキスタン	"	MS. TALAT PARVEEN	61. 8. 21~62. 3. 30	J I C A	"	
イラン	核医学	MR. SEYED HASSAN FIROO-ZABADY	61. 6. 2~61. 12. 10	文部省	金沢大学	
ガーナ	(特設)臨床看護実務	MS. SHEILA AMIEDE SAPPEI	61. 8. 21~62. 3. 30	J I C A	沖縄県立中部病院	
ザンビア	"	MS. RHODA SILWAMBA NAL-WAMBA MATAA	61. 8. 21~62. 3. 30	J I C A	"	
アルゼンティン	整形外科	MR. JOSE ANTONIO BELMONT	61. 4. 13~61. 4. 30	厚生省	東京警察病院	
ベリーズ	歯科医療	MR. LEROY CHARLES HEUSNER	61. 6. 26~61. 7. 30	"	日本大学	
"	"	MR. CHRISTOPHER AUSTIN BENNETT	61. 6. 26~61. 7. 30	"	"	
パナマ	呼吸器病学	MR. FRANCISCO HERACLIO MORENO PASCAL	61. 8. 14~61. 8. 31	"	厚生省結核研究所	
"	消化器外科	MR. MARIO ALCIDES QUIEL GEORGE	61. 9. 1~61. 12. 17	"	東京女子医科大学	
パラオ	(特設)臨床看護実務	MS. YORAH DEMEI	61. 8. 21~62. 3. 30	J I C A	沖縄県立中部病院	
ユーゴスラヴィア	リウマチ性関節炎	MR. MILAN OBRADOVIC	61. 8. 5~62. 3. 4	"	東海大学	
"	超音波技術(医療分野)	MR. ZORAN BELOPAVLOVIC	61. 9. 29~62. 6. 5	厚生省	鈴木病院	
	計	12ヶ国 16人				

10. 昭和61年度医療関係・国際機関研修員受入実績

国際機関名	国名	研修科目	研修員氏名	研修期間	主要研修機関	備考
UNIDO	韓国	実験動物	MR. HAN SANG SEOP	61. 7. 17 ~ 61. 8. 23	(財)動物繁殖(研)	
"	ネパール	薬品生産技術	MR. TULADHAR	61. 4. 7 ~ 61. 4. 12	武田薬品工業	
WHO	ビルマ	血清の管理	MR. KYAW KYAW	61. 6. 2 ~ 61. 6. 14	国立予防衛生研究所	
"	中国	実験動物	MR. LIU YINGXIA	61. 6. 30 ~ 62. 6. 29	慶応大学実験動物センター	
"	"	超構造病理学	MR. PIAO ZHE SI	61. 7. 31 ~ 62. 9. 3	札幌医科大学	
"	"	看護	MS. GUI YENG YANG	61. 5. 13 ~ 61. 11. 6	北里看護専門学校	
"	"	呼吸器病・消化器病	MR. LIU ZHENG GUI	61. 6. 15 ~ 61. 12. 14	国立医療センター	
"	"	健康管理	MS. HU YILA	61. 4. 16 ~ 62. 4. 20	国立公衆衛生院	
"	"	看護	MS. XU MEIXIA	61. 5. 18 ~ 61. 11. 17	大阪市立大学	
"	"	小児の発達関連因子	MR. LIU CANHU	61. 7. 29 ~ 62. 8. 5	久留米大学	
"	"	神経外科学	MR. WU YAO CHEN	61. 6. 22 ~ 62. 6. 22	医療センター	
"	"	肺血管疾患	MS. SHI YU-ZHI	61. 9. 1 ~ 62. 8. 31	循環器病センター	
"	"	移植免疫(臓器)	MR. KANG XI-XIONG	61. 9. 29 ~ 62. 9. 28	東京医科大・八王子センター	
"	インド	ワクチン製造	MR. ROMESH CHANDER	61. 6. 8 ~ 61. 9. 7	国立予防衛生研究所	
"	"	化学療法(結核)	MR. PRABHA JAGOTA	61. 5. 11 ~ 61. 6. 15	結核予防会結核研究所	
"	"	世界看護指導者会議	MS. APARNA BHADURI	61. 4. 7 ~ 61. 4. 11	(財)国際看護交流協会	
"	インドネシア	寄生虫病対策	MR. DARYONO ADI	61. 9. 27 ~ 61. 10. 10	国立予防衛生研究所	

国際機関名	国名	研修科目	研修員氏名	研修期間	主要研修機関	備考
WHO	インドネシア	公衆衛生	MR. RACHMADHI PURMANA	61. 7. 31 ~ 61. 10. 5	国立水俣病研究センター	
"	"	抗生物質の効力試験	MR. MARIA SUMARIA	61. 6. 9 ~ 61. 9. 10	国立衛生試験場	
"	"	寄生虫病対策	MR. SGN TAMA SKM	61. 9. 27 ~ 61. 10. 10	国立予防衛生研究所	
"	韓国	世界看護指導者会議	MR. MO-IM KIM	61. 4. 7 ~ 61. 4. 11	(財)国際看護交流協会	
"	マレーシア	結核対策指導者	MS. LETCHUMI D. BALAK RISHAN	61. 5. 11 ~ 61. 6. 15	結核研究所	
"	"	急性呼吸器感染症	MR. LEE WEE SING	61. 9. 24 ~ 62. 3. 24	国立仙台病院	
"	"	労働衛生(医学)	MR. SAWRIRAJAN RAJAGOPAL	61. 9. 9 ~ 61. 11. 15	産業医科大学	
"	ネパール	世界看護指導者会議	MS. CHANDRA KAR KIRAN	61. 4. 7 ~ 61. 4. 11	(財)国際看護交流協会	
"	パキスタン	電子顕微鏡の維持・管理	MR. IKRAMUL HAQ	61. 8. 7 ~ 61. 8. 24	日本電子	
"	フィリピン	世界看護指導者会議	MS. MINDA LUZ QUESADA	61. 4. 7 ~ 61. 4. 11	(財)国際看護交流協会	
"	タイ	"	MR. AMORN NONDASUTA	61. 4. 7 ~ 61. 4. 11	"	
"	ヴェトナム	結核対策	MR. NGUYEN VIET CO	61. 6. 6 ~ 61. 10. 17	結核研究所	
"	カメルーン	世界看護指導者会議	MS. HELEN AWASUM	61. 4. 7 ~ 61. 4. 11	(財)国際看護交流協会	
"	エチオピア	"	MR. GETACHEW TADESSE	61. 4. 7 ~ 61. 4. 11	"	
"	ケニア	"	MS. EUNICE M. KIEREINI	61. 4. 7 ~ 61. 4. 11	"	
"	ジンバブエ	"	MR. DANIEL G. MAKUTO	61. 4. 7 ~ 61. 4. 11	"	
"	バルバズス	"	MS. DAME NITA BARROW	61. 4. 7 ~ 61. 4. 11	"	

国際機関名	国名	研修科目	研修員氏名	研修期間	主要研修機関	備考
WHO	コロンビア	世界看護指導者会議	MS. NELLY GARZON	61. 4. 7～61. 4. 11	(財)国際看護交流協会	
"	ジャマイカ	"	MS. MARY JANE SEIVWRIGHT	61. 4. 7～61. 4. 11	"	
"	バブア・ニューギニア	結核対策	MR. PAUL MONDIA	61. 6. 22～61. 10. 17	結核研究所	
"	ユーゴスラヴィア	世界看護指導者会議	MS. MAJDA SLAJMER JAPELJ	61. 4. 7～61. 4. 11	(財)国際看護交流協会	
		計	2 機関 38人			

11. 昭和61年度医療関係・巡回指導班派遣実績

コース名	派遣国	派遣期間	団員構成	所属先・職名
輸出入食品検査技術	マレーシア・フィリピン ビルマ	61. 7. 28 ~ 61. 8. 16 (20日間)	団長 豊田正武 川崎洋介 菊地賢治	厚生省国立衛生試験所食品部食品第三室長 JICA輸出入食品検査技術コースリーダー JICA兵庫インターナショナルセンター研修課長代理

12. 昭和61年度医療関係・第三国研修実績及び予定

回数	国名	実施機関	研修科目	定員(実績)		研修期間	月数	日本側関係省庁	専門家	カウンターパート	備考
				第三国	実施国						
2	タイ	国立皮膚病学研究所	皮膚病学	14(8人)	7(7人)	61. 4. 7 ~ 62. 2. 6	10.0月	文部省・JICA	8人 0.5月	2人 12月	
4	コスタ・リカ	コスタ・リカ大学	電子顕微鏡	9(9)	3(3)	61. 6. 9 ~ 61.12. 8	6	〃	2 1.5	1 6	
1	エジプト	保健省	看護教育	20	10	61.11.16 ~ 61.12.11	0.9	JICA	2 0.5	1 1.3	
6	チリ	胃がん診断センター	胃腸病学	26	2	62. 3. ~ 62. 3.	0.9	文部省・厚生省	3 0.7	1	
2	象牙海岸	アビジャン大学	内視鏡	8	2	62. 1. 7 ~ 62. 4. 10	3.1	JICA	3 1	1 1.5	



13. 医療関係無償資金協力案件一覧（60年度～61年度第2回閣議決定分まで）

60年度			61年度		
国名	案件名	供与額 (億円)	国名	案件名	供与額 (億円)
スリランカ	必須医薬品・製剤センター建設計画	18.60	スリランカ	必須医薬品・製剤センター建設計画	7.04
	地方病院整備計画	6.80	中国	肢体障害者リハビリテーション研究センター整備計画	20.20
タイ	国立衛生研究所建設計画 (II)	14.56	バングラデシュ	循環器病センター医療機材整備計画	3.03
パキスタン	パンジャブ医科大学医療機材整備計画	16.70	フィリピン	食品医薬品試験所設立計画	4.17
	看護婦・医療技術者養成学校建設計画 (II)	9.20	ハイチ	マラリア抑制計画	3.00
	国立循環器疾病研究所整備計画	7.80	インド	サンジャイ・ガンジー医学研究所医療機材整備計画	19.73
バングラデシュ	ナラヤンガンジ総合病院建設計画	6.10			
ビルマ	医療機材整備計画 (II)	6.27	合計	6件	57.17
中国	肢体障害者リハビリテーション研究センター整備計画	13.60			
	上海医療機械検査センター整備計画	3.20			
北イエメン	国立結核センター拡充計画 (II)	10.80		医療案件シェア - 23/111=20.0%	
ガーナ	母子栄養改善計画	2.50	60年度		
タンザニア	公衆衛生整備計画	8.44		金額シェア - 195.97/957.62=20.4%	
ニジェール	栄養改善計画	2.00			
モザンビーク	栄養改善計画	3.50			
パラグアイ	アマンバイ地域医療センター建設計画 (II)	7.00			
ボリヴィア	サンタクルス総合病院建設計画	18.48		医療案件シェア - 6/45=13.3%	
ホンデュラス	マラリア・デング熱抑制計画	4.50	61年度		
コロンビア	医療機材整備計画	3.91		金額シェア - 57.17/496.88=11.5%	
フィジー	看護学校建設計画 (II)	8.13			
ソロモン	医療用輸送機材整備計画	0.96			
スーダン	青ナイル川流域感染症対策計画	5.43			
	首都圏衛生改善計画	17.49			
合計	23件	195.97			

14. 青年海外協力隊医療関係隊員派遣実績

実 績	60年度未 迄の実績	61年9月30日 現 在		
		派 遣 中	帰 国	累 計
医 師	4 人	1 人	4 人	5 人
歯 科 医 師	14	6	9	15
看 護 婦	226	36	195	231
助 産 婦	66	23	44	67
保 健 婦	32	14	20	34
救 急 隊 員	2	1	1	2
臨 床 検 査 技 師	64	30	40	70
診 療 放 射 線 技 師	17	7	11	18
作 業 療 法 士	8	4	8	12
理 学 療 法 士	10	4	6	10
薬 剤 師	25	13	12	25
歯 科 衛 生 士	7	3	4	7
保 母	4	3	2	5
養 護	5	6	1	7
栄 養 士	27	9	19	28
公 衆 衛 生	9	4	6	10
食 肉 検 査	3	0	3	3
水 質 検 査	9	2	7	9
天 然 痘 監 視 員	12	0	12	12
マ ラ リ ア 対 策	2	1	1	2
ペ ス ト コ ン ト ロ ー ル	1	0	1	1
災 害 救 援	3	0	3	3
計	550	167	409	576

14-2. 青年海外協力隊医療関係隊員派遣実績(61年9月30日現在)

国名	業種	医	歯	看	助	保	臨	診	作	理	薬	歯	保	養	栄	公	天	マ	ペ	救	食	水	災	合	備	考
		師	科	護	産	健	床	療	業	学	劑	科	母	護	養	衆	然	ラ	ス	急	肉	質	害			
フィンランド	ピアカドスル			5	1		2					1												9		
イタリア	アカスル									2			2	6	1					1				16		
スイス	オーイブ																							9		
ラオス	パデシ		1	6					1	1					1									9		
ネパール	グデシ		1	4	1		1																	6		
バングラ	ンモ			4																				5		
パキ	ン																							0		
インド	ン																							3		
インド	ン																							0		
インド	ン																							0		
インド	ン																							4		
インド	ン																							3		
インド	ン																							0		
インド	ン																							3		
インド	ン																							0		
インド	ン																							0		
インド	ン																							1		
インド	ン																							0		
インド	ン																							3		
インド	ン																							5		
インド	ン																							8		
インド	ン																							0		
インド	ン																							5		
インド	ン																							34		
インド	ン																							19		
計		1	6	36	23	14	30	7	4	4	13	3	3	6	9	4	0	1	0	1	0	2	0	167		

14-3. 青年海外協力隊医療関係隊員派遣実績（60年度末実績）

国名	業種	医	歯	看	助	保	臨	診	作	理	薬	歯	保	養	栄	公	天	マ	ペ	救	食	水	災	合計	備考
		師	科 医 師	護 婦	産 婦	健 婦	床 検 査 技 師	療 放 射 線 技 師	業 療 法 士	学 療 法 士	劑 師	科 衛 生 士	母 護	護 士	衆 衛 生	然 痘 監 視 員	ラ リ ア	ス ト コ ン ト ロ ール	急 隊 員	肉 検 査	質 検 査	害 救 援			
フィリピン	ピアカドスルブ			17		1	7					5												30	難民一時収容センター（国家住宅庁）
インドネシア	パレンボ		3	3		4	2	1	6	4		1	5		1					2			3	5	保健省
マレーシア	ランオ			9		2						2							1					13	社会福祉省 社会事業省、保健省
ラオス	パデ	1		2		4	2			1												3	4	10	文部省
ネパール	バング		1	64	7	4	2																	79	保健省
モザンビーク	ン			4	1																			6	保健省
パプアニューギニア	ン			3			2																	3	保健人口問題省
ソロモン	ン							2																0	保健医療福祉省
フィジー	ン																							0	
インドネシア	ン		4				5				1				5									15	厚生省
インドネシア	ン			2	1	2						1	1					2						8	
インドネシア	ン									5					2	1								0	
インドネシア	ン																							9	文部省、社会擁護協会
インドネシア	ン																						3	0	
インドネシア	ン					1	1	1							1									4	
インドネシア	ン			19		3	3	2							3									27	厚生省
インドネシア	ン			14		2																		19	企画省、農牧省
インドネシア	ン			4				2																4	
インドネシア	ン	2		10	7										1									20	
インドネシア	ン							2																0	
インドネシア	ン																							16	水資源省
インドネシア	ン																							0	
インドネシア	ン			1					1						9									11	
インドネシア	ン			1	1	1	1																	4	厚生省
インドネシア	ン			7				7																17	保健省
インドネシア	ン																							0	
インドネシア	ン																							8	保健省
インドネシア	ン	1	6	54	40	12	20	10	1		11			6										161	保健省、教育省
インドネシア	ン			10			4				14			2	2									32	厚生省、高等教育省
計		4	14	226	66	32	64	17	8	10	25	7	4	5	27	9	12	2	1	2	3	9	3	550	

15. 昭和62年度保健医療協力費及び人口・家族計画協力費予算要求の概要

科 目	保 健 医 療 協 力 費			人 口 ・ 家 族 計 画 協 力 費		
	昭和62年度 概算要求額 (千円)	対 前 年 比		昭和62年度 概算要求額 (千円)	対 前 年 比	
		増減額(円)	比・件数		増減額(円)	比・件数
	4,359,998	346,722	108.6%	453,002	43,159	104.7%
1. 調査団派遣に必要な経費 (1) 事前調査	288,591	74,919	135.1%	99,904	9,563	110.6%
(2) 実施協議						
(3) 実施設計						
(4) 計画打合せ						

科 目	保 健 医 療 協 力 費				人 口 ・ 家 族 計 画 協 力 費			
	昭和62年度 概算要求額 (千円)	対 前 年 比		概 要	昭和62年度 概算要求額 (千円)	対 前 年 比		概 要
		増減額(円)	比・件数			増減額(円)	比・件数	
				③フィリピン・食品医薬品検定センター ④ガーナ・野口記念医学研究所 ⑤アルゼンティン・サンロケ病院消化器病センター ⑥コロンビア・マラリア等診断技術開発				
(5) 巡 回 指 導				5 件 ①ビルマ・消化器系感染症研究 ②中国・中日友好病院 ③タイ・国立衛生研究所 ④ケニア・中央医学研究所 ⑤ブラジル・ペルナンブコ大学免疫病理センター				2 件 ①フィリピン・家族計画 ②メキシコ・人口活動促進
(6) 機 材 修 理				6 件 ①ア ジ ア 地 域      3 件 ②中近東・アフリカ地域      2 件 ③中 南 米 地 域      1 件				1 件 タイ・家族計画
(7) エバリュエーション				6 件 ①インドネシア・薬品品質管理 ②ネパール・トリバン大学医学部 ③フィリピン・熱帯医学研究所 ④エジプト・カイロ大学小児病院 ⑤イエメン・結核対策 ⑥パラグアイ・厚生省中央研究所				1 件 中国・家族計画

科 目	保 健 医 療 協 力 費			人 口 ・ 家 族 計 画 協 力 費				
	昭和62年度 概算要求額 (千円)	対 前 年 比		概 要	昭和62年度 概算要求額 (千円)	対 前 年 比		概 要
		増減額(円)	比・件数			増減額(円)	比・件数	
(8) 基礎調査			1 件 ガーナ				2 件 ①中近東地域 ②中南米地域	
(9) 事後調査			1 件 エクアドル					
(10) 機材仕様調査		1 件増	1 件 (新規要求)					
(11) アフターケア 調査		1 件増	4 件 ①ビルマ・製薬研究開発センター ②スリランカ・ペラデニア教育病院 ③チュニジア・薬品品質管理 ④ブラジル・リオグランデ・ド・スル・カソリック 大学成人病研究所					
(調査団数計)		2 件増	(40件→42件)				10件	
2. 専門家派遣に必要な経費	2,109,872	▲55,377	97.4%	249,625	▲405	99.8%		
(1) 長期専門家		6人増	103人→109人			2人増	11人	
(2) 短期専門家		20人増	181人→201人				24人→26人	
(3) 長期調査員			3人→3人					
(4) 大学教授等			43人→43人					
(専門家人数計)		(26人増)	(330人→356人)			(2人増)	(35人→37人)	

科 目	保 健 医 療 協 力 費				人 口 ・ 家 族 計 画 協 力 費			
	昭和62年度 概算要求額 (千円)	対 前 年 比		概 要	昭和62年度 概算要求額 (千円)	対 前 年 比		概 要
		増減額(円)	比・件数			増減額(円)	比・件数	
技 術 変 換 費 中堅技術者養成対策費  プロジェクト基盤整備費 学術情報資料提供費				(ガーナ↔ケニア) 4 件 ①インドネシア・薬品品質管理 ②フィリピン・熱帯医学研究所 ③タイ・看護教育 ④タイ・国立衛生研究所  1 件 31件→26件				(コロンビア↔メキシコ) 4 件 ①タイ・家族計画 ②フィリピン・家族計画 ③メキシコ・人口活動促進 ④ネパール・家族計画
3. 機材供与に必要な 経費	1,898,752	326,784	120.8%		585,567	33,080	106.0%	
機 材 供 与 費	1,869,036	323,288	120.9%		579,449	32,206	105.9%	
機 材 修 理 費 (感染症対策協力機材)	29,716 (239,187)	3,496 (239,187)	113.3%	(61年度予算化) 3 件 ネパール、ビルマ、フィリピン	6,118	874	116.7%	(61年度予算化)
4. プロジェクト実施 に必要な経費	62,783	396	100.6%		17,906	921	105.4%	
(1) プロジェクト 運 営 費				調査団18件、プロジェクト32件				調査団5件、プロジェクト7件
(2) 適正技術開発 研 究 費				2 件				—
(3) 視 聴 覚 等 教 材 整 備 費				2 件				1 件
(4) 国内協力体制 整 備 費				15 件				7 件





